

エアグルーヴ

25,815票



1996年 優駿牝馬(オークス) (GI)

オークス母娘制覇を成した美しき女帝

1990年代の終わりに、端正な顔立ちと美しいフォルムの馬体で数々の快挙を成し遂げた女帝エアグルーヴ。その活躍は、まさに牝馬が牡馬と互角以上に戦う時代を、ひと足早く先取りするものだった。

最初のタイトル獲得の瞬間は、しかしなかなか訪れなかった。阪神3歳牝馬S(現在の阪神ジュベナイルフィリーズ)はピウハイジに逃げ切られ惜敗。チューリップ賞でそのピウハイジを5馬身突き放して雪辱を果たすも、桜花賞は直前の熱発で回避を余儀なくされた。

そして迎えた1996年オークス。中団やや前を追走したエアグルーヴは、3コーナーから抑え切れない手ごたえで進出していった。直線入口で外から前の馬群を捉えると、これまでの鬱憤をすべて晴らすような美しく伸びやかな走りで先頭に立ち、ゴールを目指す。最後は大外から追い込んだ桜花賞馬ファイトガリバーを1馬身半抑える余裕のフィニッシュで、ついに世代の牝馬の頂点に立ったのだった。

オークスは13年前、母ダイナカールが歴史的な接戦を制して勝利しているレースだった。母娘制覇は大戦前後のクリフジとヤマイチ以来、史上2例目。じつに42年ぶりに成し遂げられた快挙だった。

翌年、エアグルーヴはもう一つの偉業を達成した。マーメイドS、札幌記念と連勝して迎えた天皇賞(秋)で、連覇を狙うバブルガムフェローを直線の一騎打ちで下して優勝。牝馬の天皇賞制覇は17年ぶり、グレード制導入以降では初の快挙だった。その後もジャパンカップ2着、有馬記念3着と好走したエアグルーヴは、JRA賞年度代表馬を受賞。牝馬としては1971年トウメイ以来26年ぶりの快挙であった。

5歳時も札幌記念連覇、宝塚記念でサイレンススズカの3着、ジャパンカップでエルコンドルパサーの2着など活躍。引退後は繁殖牝馬としてアドマイヤグルーヴやルーラーシップを出し、孫からはドゥラメンテが出るなど、その血は今も日本競馬の中心で輝き続けている。

優駿牝馬(GI) (第57回オークス)

1996年5月26日 東京競馬場 2400m(芝・左) 晴・良 18頭

着順	馬名	性齢	斤量	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気	通過順位
1	エアグルーヴ	牝3	55	武 豊	伊藤 雄二	2:29.1	①	⑦⑥④④
2	ファイトガリバー	牝3	55	田原 成貴	中尾謙太郎	1 1/2	④	⑫⑫⑫⑫
3	リトルオードリー	牝3	55	佐藤 哲三	小林 稔	クビ	⑧	⑭⑭⑬⑭
4	ロゼカラー	牝3	55	藤田 伸二	橋口弘次郎	ハナ	⑦	⑨⑨⑫⑫
5	マックスロゼ	牝3	55	柴田 善臣	伊藤 雄二	1 1/2+1/2	⑨	⑫⑥⑨⑩

※5位入線のノースサンデーは12着降着

エアグルーヴ Air Groove

1993年4月6日生 牝 鹿毛

父:トニービン 母:ダイナカール 母の父:ノーザンテースト 生産:早来・社台ファーム

馬主:吉原貞敏氏→吉原每文氏
→株式会社 ラッキーフィールド
通算成績:19戦9勝

主な勝ち鞍

- 1998年 札幌記念(GII)、産経大坂杯(GII)
- 1997年 天皇賞(秋)(GI)、札幌記念(GII)、マーメイドS(GIII)
- 1996年 オークス(GI)、チューリップ賞(GIII)



1997年天皇賞(秋)(GI)

メモリアルヒーローファン投票結果

2023年に行った70周年メモリアルヒーローファン投票、本競走の結果は以下の通りです。
2位:エアグルーヴ(25,815票)

1^位 **アーモンドアイ** 39,573票



2018年の優勝馬にして同年の牝馬三冠馬。単勝オッズ1.7倍の圧倒的1番人気に推された本競走では、2馬身差の快勝をおさめた。翌年にはドバイでもG1を制している。

3^位 **ラヴズオンリーユー** 18,509票



2019年の本競走を2分22秒8のレースレコードで優勝。ここが4戦目で、無敗での戴冠となった。21年に香港とアメリカのG1を3勝するなど海外でも活躍した。

4^位 **シーザリオ** 16,863票



鋭い末脚で2005年の本競走を制した。同馬の上がり3ハロン推定タイムは33秒3で、出走馬中最速。次走でアメリカンオークスを制して日米のオークスを連勝した。

5^位 **ジェンティルドンナ** 16,666票



2012年の優勝馬にして同年の牝馬三冠馬。4コーナー15番手からの鋭脚を繰り出して他馬を一蹴した。14年にはドバイシーマクラシックを制している。



特設サイト

同一の競走馬が複数のレースで1位となった場合、その競走馬は最も多く票を獲得したレースの「メモリアルヒーロー」といたします。その他のレースにつきましては、2位以下となった競走馬から得票数の多い順に繰り上げとなります。(同一の競走馬が複数レースの「メモリアルヒーロー」となることはありません。)